

中小企業動向調査

この調査は富山県内企業423社を対象に実施し、323社より回答があり、その結果をまとめたものである。

企業の調査資料として、平成20年10月～12月の実績、平成21年1月～3月の見込み、平成21年4月～5月の先行き見通しを集約した概要である。なお、季節調整は行っていない。

調査時期：平成20年12月下旬

	調査対象企業数	有効回答企業数	有効回答率
製 造 業	199□	156□	78.4%□
非 製 造 業	224□	167□	74.6%□
計	423	323	46.4%

日銀が2月13日に公表した、北陸の金融経済月報（2009年2月）によると、北陸の景気は、海外経済の減速などから、大幅に悪化している。

最終需要をみると、輸出、設備投資は、ともに減少幅が拡大している。また、個人消費は雇用・所得環境が一段と厳しさを増している中で、広範に弱まっているほか、住宅投資も減少が続いている。この間、公共投資は低調に推移している。

当地製造業の生産は、大幅に減少している。企業収益は、海外経済の減速などを受けて減益幅が拡大している。こうしたなか、雇用所得は、一段と厳しさを増している。

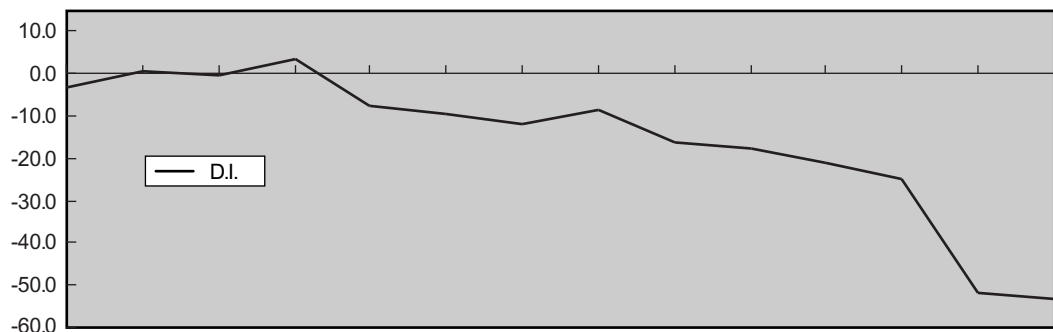
先行きについては、当面、悪化を続ける可能性が高い。と現在の厳しい状況を発表している。□

I. 企業概況

企業概況の推移……（全産業）

(%) 見込 予測

期別 種別	18 年				19 年				20 年				21年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
良 い	19.1	19.7□	18.3	20.9	17.6□	13.4	13.6	14.6	12.6	12.9	8.4	9.4	3.4	2.8
普 通	58.7	61.3	62.9	61.8	57.4□	63.5	61.1	62.3	58.4	56.6	62.2	56.3	41.4	41.1
悪 い	22.2	19.1	18.8	17.2	25.0□	23.0	25.3	23.1	29.0	30.5	29.4	34.4	55.2	56.1
D . I .	-3.1	0.5	-0.5	3.7	-7.4	-9.6	-11.8	-8.5	-16.4	-17.6	-21.0	-25.0	-51.7	-53.3

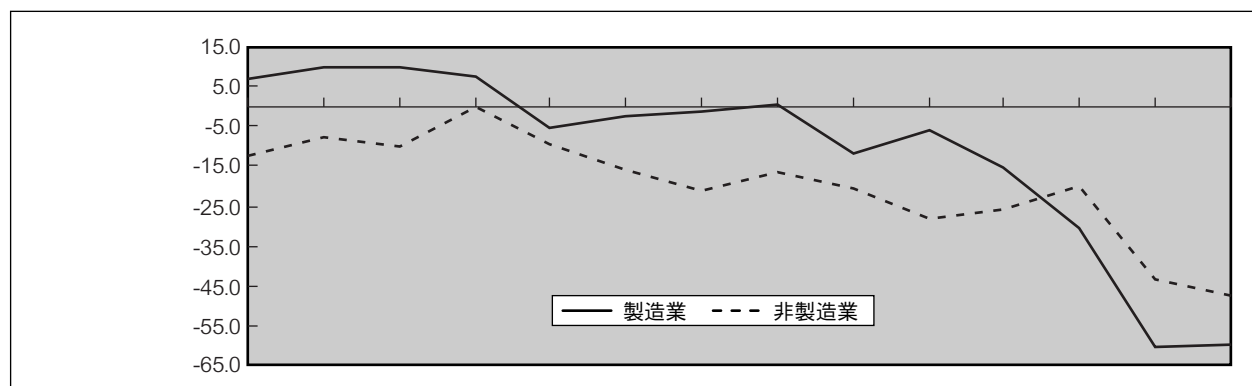


企業概況の推移……（うち製造業のみ）

期別 種別		18 年				19 年				20 年				21年	
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	見込	予測
良	い	23.9	25.7	24.5	22.4	18.1	16.7	20.0	19.9	14.6	16.3	10.2	8.4	1.9	2.6
普	通	58.9	58.6	60.9	62.8	58.5	64.0	58.9	60.8	59.1	61.2	64.1	52.6	35.7	35.1
悪	い	17.3	15.7	14.6	14.8	23.4	19.4	21.1	19.4	26.3	22.5	25.7	39.0	62.3	62.3
D. I.		6.6	9.9	9.9	7.7	-5.3	-2.7	-1.1	0.5	-11.7	-6.2	-15.6	-30.5	-60.4	-59.7

企業概況の推移……（うち非製造業のみ）

期別 種別		18 年				19 年				20 年				21年	
		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	見込	予測
良	い	14.6	14.3	12.6	19.5	17.1	10.5	7.8	9.8	10.8	9.7	6.7	10.2	4.8	3.0
普	通	58.5	63.6	64.7	61.0	56.5	63.2	63.1	63.7	57.7	52.2	60.6	59.6	46.7	46.7
悪	い	26.9	22.1	22.7	19.5	26.4	26.3	29.1	26.5	31.4	38.2	32.8	30.1	48.5	50.3
D. I.		-12.3	-7.8	-10.1	0.0	-9.3	-15.8	-21.4	-16.7	-20.6	-28.5	-26.1	-19.9	-43.6	-47.3



(1) こうした北陸の状況の中で富山県内の中小企業の業況を全産業で見ると、業況判断指数D.I.「良い－悪い」の20年10～12月期実績は▲25.0と前期比4.0ポイント悪化した。

先行きについて、21年1～3月期のD.I.は、更に悪化見込の▲51.7となっている。21年4月～6月の予想でも、D.I.は▲53.3と改善は見られない回答であった。

(2) 業況判断指数D.I.の20年10～12月期を製造業と非製造業に分けてみると、製造業は前期より14.9ポイント悪化している。先行きは大幅悪化の回答となった。非製造業については、今期はやや改善となるが、マイナスポイントで推移している。

先行きに対して、21年1～3月は▲43.6と23.7ポイント悪化予想となっており、4～6月も悪化予測の回答となった。□